

3月17日：VN指数は下落、押し目買いを外国人の売りが上回る

火曜日のベトナム株は下落、外国人投資家の売りが押し目買いの圧力に勝った。

ホーチミン取引所のVN指数は0.28%安となり745.78ポイントで取引を終えた。

VN指数は直近6週間で24.8%安となり2017年6月以来の安値に達している。

ハノイ取引所のHNX指数は1.1%上昇し100.72ポイントで取引を終えた。

3月6日以降の7営業日で13.4%ほど同指数は下落していた。

米国株の下落とアジア株の下落トレンドを受けて投資家心理が悪化したことを受けて、午前中の取引では大きく下落していた。

しかし、押し目買いが働いたことで指数は徐々に上昇に向かったとMB証券は語った。

VN指数は3.48%安となっていたが、その後安値から3.9%ほど上昇をした。

引けにかけて外国人投資家の売りが相次ぎ、指数はわずかに下落して取引を終えた。

両市場では、外国人投資家は6000億ドンを売り越した。

銀行、証券は午前中に下落していたが、大きく反発した。それら二つのセクターは1.6%、5.2%上昇した。

大きく上昇したのは、BIDV銀行(BID)、テクコムバンク(TCB)、TPバンク(TPB)、ホーチミン市証券(HCM)、サイゴンハノイ証券(SHS)、SSI証券(SSI)などであった。

その他のセクターでは、小売り、エネルギー・鉱業、IT、プラスチック・化学などのセクターが上昇した。

一方、不動産、農業、ヘルスケア医薬品、飲食料品は市場の重荷となった。

ビンググループ(VIC)は4.2%安、サイゴンビール(SAB)は5.9%安、ビンコムリテール(VRE)は6.8%安、ビンホームズ(VHM)は2.7%安となった。

VN 指数が下落幅を狭め、いくつかの大型株が反発したことで市場は落ち着きを取り戻したと Thanh Cong 証券は語った。

火曜日の動きからすると、流動性も多く、外国人投資家の売り圧力に立ち向かうためのモメンタムが本日も継続すると思われる MB 証券は語った。

短期的には、市場はコロナウイルスの蔓延と世界経済の鈍化への懸念に対して不安を抱き続けることとなるだろうと Thanh Cong 証券は語った。

ゴムグループが上場

ベトナムラバーグループ (VRG) は銘柄コード GVR でホーチミン取引所で 40 億株の取引を開始した。

価格は 11570 ドンで、制限値幅は 20% であった。

同グループは 3.2% 安の 11200 ドンで取引を終えた。

同社は 2018 年に株式会社化され UPCoM 市場で 2018 年 3 月 21 日より取引されていた。

2017-2018 年の売り上げは 22.4 兆ドン、23 兆ドンであった。税引き後利益は 3.93 兆ドン、3.33 兆ドンであった。

2019 年の年初来 9 か月には売り上げは 14.78 兆ドン、税引き後利益が 2.3 兆ドンとなっていた。

2020 年の目標は売り上げが 24.65 兆ドン、利益が 4.03 兆ドンである。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。